

図書館だより

13号

2020年1月31日発行



図書館長より皆さんへ

p2

図書館のサービス

p3

図書館2F とアクティブ・ラーニング・スペースの紹介

p4-5

図書館の学習支援

p6

利用案内

p7

統計、表紙作者紹介、図書館スタッフ紹介

p8

館長より 皆さんへ

“大学図書館”は図書室ではありません

大学図書館というと、残念なことにはただ資料が置かれている図書室と同等のイメージを持っている方がほとんどだと思います。その違いを知ることで、大学図書館が提供する様々なサービスを有効活用することが出来ると思います。

図書館法によると、図書館とは、「図書、記録その他必要な資料を収集し、整理し、保存して、一般公衆の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資することを目的とする施設」とされています。大学設置基準において、大学が備えなければならない施設の一つでもあります。つまり、大学図書館は大学にとって必要不可欠なものとして位置づけられていることがわかります。ただ単に、建物と図書、または資料を備えれば良いというわけではありません。大学図書館の基本的機能は、学生の学習や、大学が行う高等教育及び学術研究活動全般を支えるものであり、重要な学術情報基盤の1つとして、文部科学省は挙げています。

さて、ここで大学図書館に求められる機能・役割を果たすために行っている、本学の図書館サービスを紹介したいと思います。

● 学習支援

利用者に図書、学術雑誌等の資料を貸借することはもちろんですが、その他にも下記の学習支援を行っています。

1) レファレンスサービスという業務は、利用者が調べたいこと及び探している資料についての情報を提供するサービスです。

2) ALS（アクティブ・ラーニング・スペース）を設置し、学生の主体的・対話的で深い学びを支援しています。グループ学習スペースやディスカッションルーム等の設備があります。

ところで文部科学省は、ラーニング・コモンズとは、複数の学生が集まって、電子情報資源も印刷物も含めた様々な情報資源から得られる情報を用いて議論を進めていく学習スタイルを可能にする「場」を提供するものと解説しています。つまり、ラーニング・コモンズはアクティブラーニングを支える場であり、本学の ALS と同等であると考えられます。

3) 国家試験対策コーナーは、国家試験の勉強を行っている学生に、過去問題集や国試対策資料を提供しています。資料を一箇所にまとめ、わかりやすく提供しています。

4) 教科書ローンプログラムは、その名前の通り、教科書を貸し出すプログラムです。例えば、突然、経済的困難が生じた等の学生を支援すべく立ち上げました。なお貸出用の教科書は、教員の先生方、教務課等に協力いただき、図書を寄贈いただいています。

5) PC コーナーでは、教育の目的であれば誰でも無償で印刷が可能なサービスを提供し、レポート作成の支援等を行っています。

● 教育活動への直接の関与

今年度は、図書館における情報リテラシー教育の一環として、栄養学における実践ベースのエビデンス学習システムである「PEN（Practice-based Evidence in Nutrition）」の講習会を行いました。また、今後も学生からの要望があれば、このような講習会を行う予定です。講習会以外では、先に挙げたレファレンスサービスとして、図書館スタッフがデータベースや電子ジャーナルについての利用者からの質問に丁寧に対応しています。

● 他機関との連携、近隣地域への貢献

もし、読みたい図서가図書館に無い場合、他の図書館から図書を取り寄せるサービスがあります。群馬県内の図書館から借りる場合であれば、多少時間はかかりますが無料で取寄せることも可能となっています。

また、近隣地域への貢献として図書館を開放し、利用できるようにしています。

● 研究活動に即した支援

研究活動支援として、電子ジャーナルやデータベースを含めた学術雑誌、図書、その他研究に必要な資料を提供し、研究に必要な情報へのアクセスを確保しています。

いかがでしょうか。大学図書館と図書室の違いを理解できたでしょうか。

最後に、大学の教育研究にとって不可欠で、情報基盤としての重要な役割をもつ大学図書館を理解し、改めて、大学内においての図書館の立ち位置について再考してほしいと考えます。

館長 HT マチャコン

図書館の サービス

●図書リクエスト

桐生大学図書館に所蔵していない資料がほしい場合リクエストすることができます。
必要事項を記入の上、カウンターへ提出してください。

必要事項：①氏名②学籍番号③タイトル④著者⑤分野（タイトル等わからない場合）

※ただしすべての資料を購入できるわけではありません。ご了承ください。

図書リクエスト募集中！

図書館では学生のみならずからの図書のリクエストを募集しております。リクエストがある学生は記入欄に必要事項を記入し、1F受付カウンターまで提出してください。

氏 名	①
学籍番号	②
タイトル	③
著 者	④
分 野 （タイトル等わからない場合）	⑤

※リクエストの掲載料や送料は毎月10日です。
※学費の滞り、遅れてのリクエストを歓迎できません。
※希望の資料が購入できない場合があります。



●レファレンスサービス

調べもののお手伝いをするサービスです。「探している資料が見つからない」「どんな資料を見れば良いかわからない」など、図書館利用でわからないことはお気軽に図書館員にお聞きください。

●相互利用サービス

探している資料が桐大の図書館に無い場合、他の図書館から、借用や複写サービスにより取り寄せることができます。

桐大図書館を窓口到他館資料を利用できる便利なサービスです。カウンターにて「相互貸借申込書」に記入して、申込みを行ってください。「相互貸借申込書」は図書館ホームページからもダウンロードできます。

●教科書ローンプログラム

突然の経済的困難などの理由により教科書が購入できない可能性も考えられます。そのような学生を支援すべく、図書館では登録された教科書を貸し出すプログラムを行っています。

借用を希望する方は1Fカウンターにて申請書に記入し、申込みを行ってください。受講科目の期末試験終了まで借用可能です。

※1人あたり最大5冊まで

※全ての科目の教科書が借用可能ではなく、館内に掲示している

教科書一覧に掲載されている教科書のみ貸出可能



●1F カウンター 各利用手続きを受付けます

- ・資料の貸出返却
- ・相互貸借申込み
- ・キーボード貸出
- ・教科書ローンプログラム申込み
- ・電子機器貸出
- ・図書リクエスト受付
- ・ALS 予約

1F カウンターに司書が常駐しています。
わからないことはお気軽にどうぞ！

How to

図書館2F と アクティブ・ラーニング・スペースの紹介

アクティブ・ラーニング・スペース（以下A L S）とは、動的なスペースや学習に関わる様々なサービスを提供することで利用者の自主的な学習のモチベーションや学習自体の質を高めると共に、ディスカッション・コミュニケーション・プレゼンテーション能力の向上なども目的とした空間です。図書館では平成29年度からA L Sを設置し、学生の主体的・対話的で深い学びを支援しています。



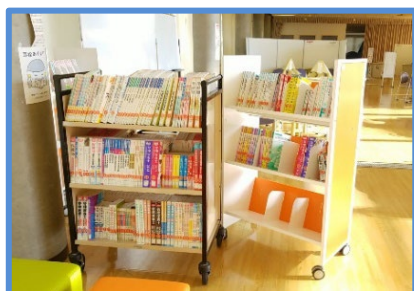
図書館2F の紹介

NEW



●個人用の学習机

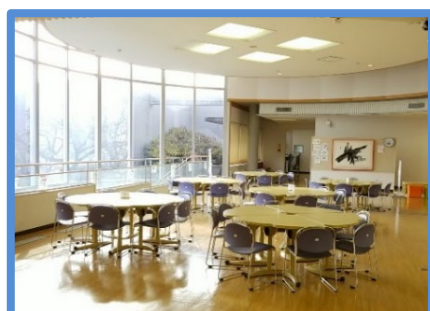
図書館2Fに新しく個人用の学習机を設置しました。集中したい時は、個別に仕切られたこちらのスペースをぜひご利用ください。近くには国試対策コーナーもあるので、そちらの資料もあわせてご活用ください。



●国家試験対策コーナー

図書館2Fにある国家試験対策コーナーでは、看護師・管理栄養士・助産師の国家試験の各種問題集をブックトラックにまとめて設置してあります。過去問題集や最新の対策資料が揃っているので、国試対策に役立ててください。

※こちらの資料は禁帯出となっています。館内でご利用ください。



●オープンスペース

明るく広々とした開放的な空間で勉強することができます。設置された可動式テーブルは手軽に位置の変更ができるため、目的に応じてフレキシブルな使い方が可能です。



アクティブ・ラーニング・スペースの紹介

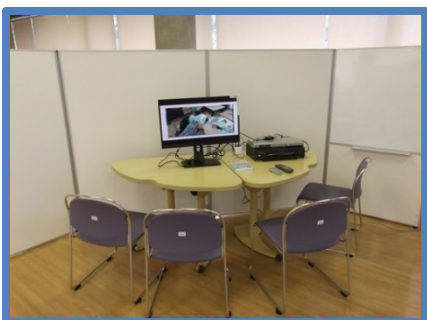


●グループ学習スペース

オープンスペースで勉強するよりも集中したい時や、グループで相談しつつ学習したい時などに使えるスペースです。

設置備品：パーティション一体型ホワイトボード

※利用に申し出は必要ありませんが、スペース内設置の利用記録票に記入をお願いします。



●視聴覚スペース

館所蔵のDVD・VHSが視聴可能なスペースです。

3人までのヘッドフォンの同時接続が可能です。

設置備品：パーティション一体型ホワイトボード、ディスプレイ、VHS・DVD各プレイヤー、ヘッドホンコネクタ、機器利用の手引き、館所蔵映像資料一覧

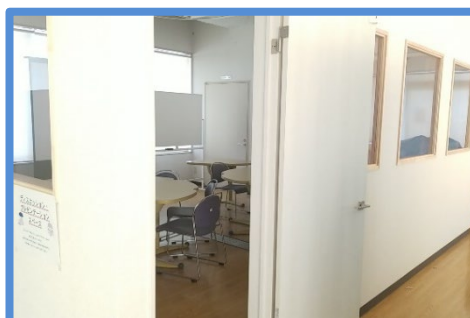
※利用に申し出は必要ありませんが、スペース内設置の利用記録票に記入をお願いします。

●ディスカッション・プレゼンテーションルーム

図書館2Fの東側に「ディスカッション・プレゼンテーションルーム」があります。

プロジェクターやホワイトボードが設置され、グループディスカッションやプレゼンテーションの練習に適した部屋です。

※予約者が優先となります。予約を希望する方は1Fカウンターへ申し出をお願いします。



電子機器などを貸出しています！

- ・ノートパソコン 2台(館内利用のみ)
 - ・デジタルカメラ 1台(館外持ち出し可)
 - ・デジタルビデオカメラ 1台(館外持ち出し可)
 - ・文房具(マーカー/はさみ/のり/定規/カッター/カッターマット)
- ※利用の際は、カウンターへ申し出をお願いします。

ALSの利用方法は案内板に貼り出されています。ルールを守ってご利用ください。
ご不明な点があれば、いつでも図書館員にご相談ください。

学習 支援

みなさんの学習をサポートするために
図書館が行っている取り組みをご紹介します。



司書による図書館利用方法の説明

●図書館オリエンテーション

利用者教育の一環として、昨年4月に新入生を対象とした図書館オリエンテーションを行いました。

学科ごとに新入生が図書館に集まり、基本的な利用方法やOPACを使った蔵書検索の方法などを学びました。

オリエンテーションは図書館活用の第一歩です。ぜひたくさん図書館を利用して、充実した学校生活を送ってください。



図書館長が講師として講習会を行った

●PEN 講習会

図書館の情報リテラシー教育の一環として、昨年12月に栄養学科2年生を対象としたPEN講習会を行いました。

PEN (Practice-based Evidence in Nutrition) とは栄養学の新しい理論と研究成果に関する科学的根拠に基づいた情報をデータベース化し、実践に生かすためのシステムを確立した学習ツールです。管理栄養士・栄養士業務に関連した栄養学の情報を得ることができます。

講習会では実際にPENのデータベースを検索しながら、検索方法や検索結果の見方などを学びました。講習会以外でもなにかわからないことがあれば、図書館員にお問い合わせください。



大日向先生の授業風景



山本先生・寺村先生の授業風景

●アクティブ・ラーニング・スペースの授業利用

図書館2FのALSをデザイン学科の授業で利用した様子です。

大日向先生の授業では、ディスカッション・プレゼンテーションルームを使用し、設置されたプロジェクターで映像を見ながらグループワークを行いました。

山本先生・寺村先生の授業では、オープンスペースを使用し、作品の講評会を行いました。

利用 案内

図書館内の資料は自由に閲覧できます。

資料を借りたり、パソコンを利用する際には「学生証」が必要です。

●開館時間

平日9時00分～20時00分（通常時）

●貸出冊数・期間

種類	貸出期間	貸出点数
図書・視聴覚資料	14日間	図書・視聴覚資料・雑誌 あわせて5点以内
雑誌	7日間	

※2週間以上の長期の実習の際は、貸出点数が10点以内、貸出期間が図書のみ28日間となります。

●返却

他の利用者へ迷惑がかからないよう貸出期限内での返却をお願いします。

期限を過ぎてしまうと、延滞日数×冊数分の期間、貸出ができなくなりますのでご注意ください。

●貸出期間の延長

貸出期間内で、予約が入っていない場合は、1回に限り延長することができます。

延長を希望する際はカウンターに申し出てください。予約が入っている資料については延長できません。

●コピーサービス

著作権法の範囲内で、資料をコピーできます。（白黒10円/枚、カラー50円/枚）

図書館内に掲示されている利用上の注意を確認した上で、自由にご利用ください。



●図書館利用のルール

- ・図書館の資料や電子機器は大切に扱しましょう。
- ・館内での水分補給は指定の場所をお願いします。
- ・携帯電話（スマートフォン）はマナーモードにして、通話をご遠慮ください。
- ・館内での会話は声を落して、静粛を保つよう心がけてください。

図書館の利用に関する情報は、学生生活ハンドブックや桐生大学図書館ホームページにも載っています。

桐生大学 HP



統計 データ

※2019年4月1日～2020年1月22日の統計データ

来館者数
21,292人



1日平均
120人

パソコン利用
4,521回



1日平均
25回

貸出冊数
2,517冊



1日平均
14冊

学生用プリンタ印刷枚数
40,916枚
うち両面印刷:
14,786枚



突然ですが、印刷用紙を1枚使用すると、5gのCO₂を排出するとされています。※1
それを基に計算すると、両面印刷で14,786枚を印刷したことにより、73,930gのCO₂排出を抑制出来たことになります。
ちなみに、人間1人が自家用乗用車で1km移動した際に排出されるCO₂は137gとされています。※2
つまり、人間1人が約540kmを自家用乗用車で移動した分のCO₂排出を抑制出来たことになります。
こうして数字で表してみると、なかなかインパクトがあるものが出ました。
ところで、CO₂は温室効果が高く、地球温暖化に深く関係しているとされています。
小さなことですが、地球温暖化を少しでも抑制すべく、両面印刷の積極的な利用をお願いします。

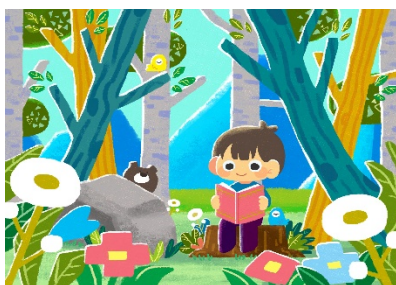
【参照】

※1: https://www.fujixerox.co.jp/company/technical/production/ma/electronic_media/case1.html

※2: https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/environment/sosei_environment_tk_000007.html

表紙に ついて

アート・デザイン学科の学生に図書館だよりの表紙イラストを描いていただきました。
素敵なイラストをありがとうございました。



作者紹介

短期大学部
アート・デザイン学科
グラフィックコース 1年

松村 希和さん

桐生大学図書館 スタッフ

館長・図書委員長／マチャコン HTC
図書館司書／吉田圭吾、要田真帆

桐生大学・桐生短期大学部図書館だより 第13号

2020年1月31日発行

発行：桐生大学・桐生短期大学部図書館

編集：要田真帆

〒379-2392

群馬県みどり市笠懸町阿左美 606 番地 7

TEL : 0277-48-9109 (直通)

FAX : 0277-48-9118

URL : <https://www.kiryu-u.ac.jp/library/>

